

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900469
事業所名	グループホームみどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナ禍によって、地域との交流や連携した活動が中断している。 コロナへの感染防止策を徹底した上で、町内会の回覧板を利用者と職員が隣家へ届けている。 地域の公園の草取りが2ヶ月ごとに実施されており、職員のみが参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	過去1年間の6回の運営推進会議は、すべて書面開催となった。 ホームの運営状況を書面で報告し、委員から意見や助言を集めている。 市の消防本部・予防課や地域包括支援センター等からは意見や励ましの言葉が寄せられている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	コロナへの感染防止の観点から、市役所の担当課を訪問する機会はほとんどない。 市の担当者とのやり取りは電話やFAX、メール等により行っており、良好な関係の継続が図られている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	コロナ感染の第7波が下火になり、家族面会が通常に戻ったが、第8波の兆しが表れてきたことにより、再度制限付きの面会となっている。 ホームに来てのガラス越し面会、LINEのビデオ通話が活用されている。 その折に、職員が家族の意見や要望を聞き取っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	—
総合評価		○

【備考欄】

過去1年間の6回の運営推進会議は、すべて書面開催となった。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎								